

参天製薬株式会社

抗リウマチ薬事業の会社分割による 事業承継について

A Clear Vision For Life[®] 

代表取締役社長兼CEO

黒川 明

2015年5月13日

抗リウマチ薬事業承継の要旨

- 参天製薬は、2015年5月12日付で、抗リウマチ薬事業の事業承継（「本事業承継」）に関する契約を、昭和薬品化工株式会社（「昭和薬品」）との間で締結
- 本事業承継は、本件対象事業の承継先として新たに設立された特別目的会社（SPC）であるヒュペリオンファーマ株式会社（「ヒュペリオン」）に対して、会社分割による事業承継を実施予定
- 昭和薬品およびヒュペリオンは、共に、ユニゾン・キャピタル株式会社（「ユニゾン」）がアドバイザーを務めるファンド傘下の企業
- 昭和薬品は、解熱鎮痛剤市場および歯科用局所麻酔剤で高い市場プレゼンスを誇る製薬会社であり、本事業承継完了後（クロージング後）、昭和薬品の医薬品事業をヒュペリオンに統合し、統合新会社は、整形・リウマチの領域に特化したスペシャリティファーマを目指す

事業の承継の目的

■ 眼科領域におけるスペシャリティーの追求

- 参天製薬は、本件事業承継により、参天製薬の長期的戦略ビジョンである「世界で存在感のあるスペシャリティー・カンパニーの実現」に基づき、より一層に医療用眼科薬事業への特化を進め、専門性をさらに高める事で、患者さんの医療ニーズに貢献する事を目指す

■ リウマチ領域における顧客ニーズへの持続的な貢献

- 参天製薬の抗リウマチ薬事業は、これまで、高い専門性を追求し、主力製品である、疾患修飾抗リウマチ薬（DMARDs）市場において、患者さんの医療ニーズに貢献し、DMARDs市場でのシェアを維持
- 参天製薬は、抗リウマチ薬事業を、整形・リウマチ事業領域のスペシャリティーファーマを目指すヒュペリオンファーマに承継させることにより、リウマチ疾患に苦しむ患者さんの医療ニーズに貢献する事が出来ると判断し、事業承継を決定

事業承継に伴う会社分割の概要

契約日	2015年5月12日
対象事業	参天製薬の抗リウマチ薬事業
契約当事者	分割会社：参天製薬株式会社 承継会社：ヒュペリオンファーマ株式会社
方式	簡易吸収分割
割当の内容	金銭：450億円
効力発生日 (クロージング日)	2015年8月3日

承継対象事業について

■ 対象事業：参天製薬の抗リウマチ薬事業

- 効力発生日における抗リウマチ薬事業に関する資産、従業員、および同事業に付随する権利義務
- 承継対象製品については、クロージング日以降、ヒュペリオンファーマが販売元として医療関係者への情報提供活動ならびに販売活動を実施予定
- 参天製薬が製造販売承認を保持する承継対象製品については、クロージング日以降、製造販売承認の移管を実施し、移管完了後は、ヒュペリオンファーマが製造販売及び情報提供活動を実施
- 本吸収分割により、承継される参天製薬の資産はおおむね無形資産で構成されており、その帳簿価額は軽微

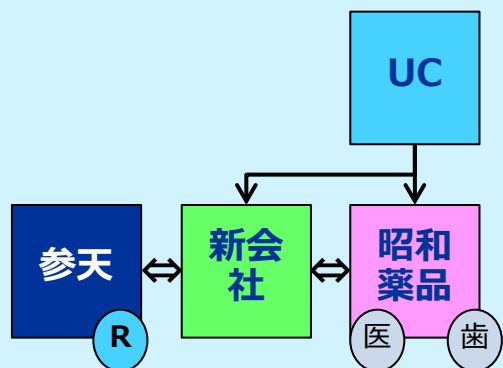
■ 本件承継対象事業の業績（IFRS基準）

単位：億円	2014年度実績	2015年度予想
売上収益	96	36
営業利益	50	20

※2015年度業績予想は、4/1～7/31の4か月分を想定

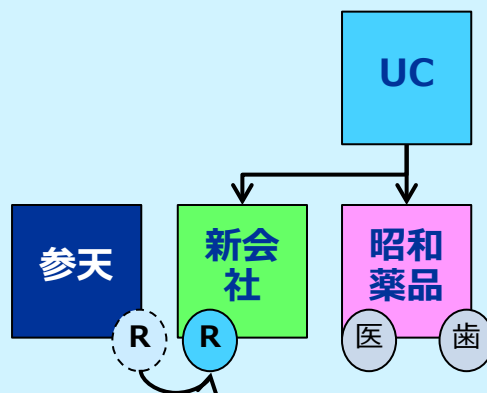
本事業承継のスキーム概要

契約締結時
(2015年5月12日)



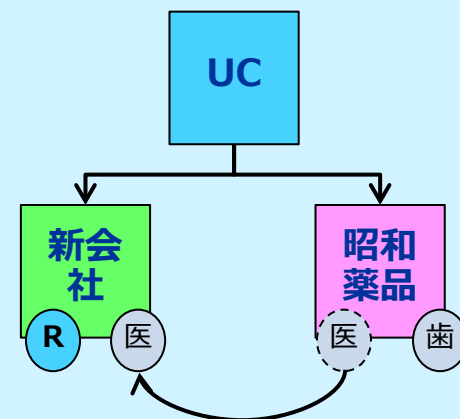
UC傘下に新会社を設立
(2015/1月に会社設立済)

クロージング時
(2015年8月)



抗リウマチ薬事業を
吸収分割で新会社に承継

事業統合



昭和薬品化工の医薬品事
業を新会社に吸収分割

UC ユニゾン・キャピタルがアドバイザーを務めるファンド

R 参天製薬抗リウマチ薬事業

医 昭和薬品化工医薬品事業

歯 昭和薬品化工歯科事業

事業承継の流れ（概要）

■ 契約締結時：2015年5月12日

- 参天製薬と昭和薬品化工株式会社およびヒュペリオンファーマ株式会社の間で本件事業承継に関する契約を締結

■ 承継実行時（クロージング）：2015年8月を目処

- 本件事業承継の対象となる抗リウマチ薬事業を、参天製薬からヒュペリオンファーマに対し、会社分割により承継
- 参天製薬は、その対価をヒュペリオンファーマより受領
- 参天製薬の抗リウマチ薬事業に従事する従業員もヒュペリオンファーマに移管

■ 事業統合：

- 昭和薬品化工は、昭和薬品化工が有する医薬品事業をヒュペリオンファーマに移管し、抗リウマチ薬事業と統合する予定

承継先について

昭和薬品化工株式会社について

ユニゾンがアドバイザーを務めるファンド傘下の企業。解熱、鎮痛用途に使用されるアセトアミノフェン市場で約80%の市場シェアを有する医薬品事業と、歯科用局所麻酔剤でトップシェアを有する歯科事業を展開

所在地	東京都中央区	資本金	66億円
代表者	代表取締役 大内 光	総資産	476億円
創業年	1948年	純資産	174億円
事業内容	医薬品、医薬部外品、医療機器等の輸出入および製造販売	上場	非上場

ヒュペリオンファーマ株式会社について*

ユニゾン・キャピタルがアドバイザーを務めるファンドが支配し、本件の承継先として設立された特別目的会社

所在地	東京都中央区	資本金	50万円
代表者	代表取締役 林 竜也	上場	非上場
設立年月日	2015年1月16日	事業内容	医薬品の製造・販売等

*名称、代表者の役職・氏名、資本金については変更を予定

将来見通しに関する注意事項

- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward looking statements)を含みます。これら見通しを実現できるかどうかは様々なリスクや不確実性などに左右されます。従って、実際の業績はこれらの見通しと大きく異なる結果となりうることをご承知おき下さい。
- 日本ならびにその他各国政府による医療保険制度や薬価等の医療行政に関する規制が変更された場合や、金利、為替の変動により、業績や財政状態に影響を受ける可能性があります。
- 新薬の研究開発から承認・発売まで非常に長期間を要し、開発中止、承認申請後の不許可など不確実性を多く含みます。新製品に関わる見通しは、他社との開発・販売提携等を前提とするものが含まれており、こうした提携の成否は当社の業績や財務状況に影響を与える可能性があります。
- 現在発売している主要製品や将来発売が予定されている大型新薬が、万が一特許失効、製品の欠陥、予期せぬ副作用などの要因により、販売中止となったり、売上が大幅に減少した場合、業績や財政状態に大きな影響を及ぼします。また、当社が販売している製品の多くは、他社から製造販売権、ならびに販売権を供与されていますが、契約期間満了後、契約条件の変更や、販売提携の解消などが起こった場合、業績に影響を及ぼします。
- 原材料の中には供給を特定の取引先に依存しているものがありますが、何らかの要因によりこうした原材料の供給が停止した場合や、これに起因して当社の製品の供給が滞った場合、業績に悪影響を及ぼす可能性があります。

A Clear Vision For Life[®]

Santen